

七夕



7月の歳時記(文月/July)

★ 孟蘭盆会 夏に祖先の霊を祀る行事。(旧暦7/15、月遅れ8/15)

お盆には、先祖や亡くなった人達の精霊が道に迷わず帰って来ることが出来るように、13日夕刻に盆提灯を灯し、庭先に迎火として麻幹(おがら)を焚く。精霊は14、15日家に留まり16日夜帰ります。送火を焚き、霊を送り出します。京都の大文字焼きは、「五山の送り火」と言い、霊を送り出す送り火です。孟蘭盆会の由来は、釈迦の弟子(目連)に餓鬼道に落ち苦しむ亡き母があり、釈迦の教えで、夏安居の終わりの日(7/15)に修行を終えた僧侶に御馳走を振舞い供養したところ、母親は成仏出来たとの言い伝えから。

★ 文月 『ふみつき』、『ふつき』とも読む。

短冊に歌や字を書いて、書道の上達を祈った七夕の行事に因んだ「文披月(ふみひらづき)」が転じたものといわれています。穂が見えるようになる頃であることから「穂見月(ほみづき)」が転じたという説も。

★ こよみ: 半夏生(2)、小暑・七夕(7)、孟蘭盆会(旧/15)、海の日・藪入(16)、土用丑の日(20)、大暑(23)

1 7月は全国労働安全週間(7/1~7) 7月5日安全大会

スローガン **新たな視点でみつめる職場 創意と工夫で安全管理 惜しまぬ努力で築くゼロ災**

働く方一人一人がかげがえのない存在であり、被災者を出さない理念の下、日々の仕事が安全で健康的なものとなるよう不断の努力が必要です。

主な活動内容

- ①安全衛生活動の推進: 自主的活動の推進、RA普及促進、効果的教育等
- ②製造業の災害防止: 挟まれ巻込まれ防止対策の実施、権限強化等
- ③共通の災害防止: 転倒災害防止、交通災害防止、非正規雇用者の災害等

※熱中症防止対策: 早期の予防対策実施、監督者の監視、見える化(WBGT)、教育等

※安全週間ポスターで、飯笹菜穂子さん「手順遵守」最優秀賞となりました。各事業所で掲示される。



2 夏場の安全衛生 『STOP! 熱中症クールワークキャンペーン』(5月~9月) 展開中

(1)熱中症に注意!(重点活動) 死亡災害に直結! 高齢者・新規雇用者は特に注意。



- ①WBGTの活用(暑さ指数)による作業計画、作業方法環境等の改善
- ②作業環境・作業員の健康状態を常時把握、異常を素早くキャッチ!
- ③休憩所の快適化(冷房等)、予防対策の徹底(水分・塩分等)



(2)食中毒に注意! 暑く湿気の多い季節は細菌の繁殖が活発!

- ①菌をつけない(清潔): 衛生的環境、清潔な器具・手指、防虫・鼠等
- ②菌を増やさない(冷蔵): 調理後すぐ食す。冷蔵保存(5℃↓)過信しない。
- ③菌をやっつける(加熱・消毒): 食材は十分加熱。調理器具は殺菌消毒する



(3)感電事故に注意! 汗をかくと体の電気抵抗が少なくなり、感電しやすくなる。

(4)梅雨時の高温多湿に注意! 体を冷やさない事。冷たい飲料や過冷房に注意。



3 第18期株主総会終了(6月4日)⇒予算過達、対前年/増収減益。無災害670万時間継続中!

新体制: 代表取締役社長/佐藤正、取締役管理部長/矢島哲雄、非常勤取締役/金生谷良男(新任)

非常勤監査役/近藤裕昭(新任/株ADEKA 鹿島工場長) ※岡野取締役・角田監査役は退任されました。

4 事故災害情報 ★組織・人事の変り目は要注意!(工場長交替) 類似災害の防止!

休業災害/リーフトで原料運搬時、曲がりきれず棚の支柱に接触時右足を挟み骨折。教育中。(AAA/36歳♂ 5/17 0:01)

休業災害/鉄骨材荷卸中、荷台から転落、転落時鋼材に引っかかり鋼材が右足上に落下し骨折(コンビナート/64歳♂ 5/24 9:10)

休業災害/狭い反応容器内の点検中、縄梯子から手を滑らせ4m下に落下し左大腿部肉離れ(コンビナート/43歳♂ 5/31 15:15)

不業災害/測量用木杭打設時、路盤固い為鉄ピン先行削削、打込み衝撃で頭頂部破損、大腿部に刺さる(久喜/27歳♂ 5/15 14:30)

休業災害/攪拌羽根の補修時、未経験者が見まねでハンマー打撃、床と当木間に指を挟み裂傷(ASJ/36歳♂ 5/29 13:00)



安全はルールとマナーの積み重ね、基本守ってゼロ災職場!

自分でチェック! 私の健康 みんなでチェック! 働く環境

ご安全に!